

第二次ふっさっ子未来会議 未来提言

検討事項1 学校教育の現状診断と事業評価等について

子どもに関する恒常的な重点課題である学力向上問題、学校ICT、特別支援教育、不登校対策等について現状を整理し、課題を抽出し、対応策を検討する。

未来提言1

情報化や国際化など急速かつ激しく変化する社会を主体的・創造的に生き抜いていくための「知」「徳」「体」を育む教育の推進

- 人権教育及びSDGsの推進
- 「主体的・対話的で深い学び」(学習指導要領)の視点から全ての児童・生徒に確かな学力を育むための恒常的な授業の工夫改善
9年間を通じた学力・学習状況調査の実施(経年で個別に把握し、生活状況及び小学校低学年と就学前教育との非認知的な能力との相関分析等)
- 就学前教育と小学校教育の円滑な接続・連携の一層の充実を図る教育の推進
(東京都教育委員会研究指定地区としての取組の充実)
- 外国語教育の推進及びグローバル社会で活躍する人材の育成
- 健やかな体を育て、健康で安全に生活する力を身に付ける教育

未来提言2

質の高い教育を支える環境整備の推進

- 福生市立学校ICT推進計画の改訂及びセキュリティーポリシーの整備
- 今後の学校教育ICT化推進についての担当組織の機能化
- 文部科学省GIGAスクール構想の補助財源を活用した計画的推進
- 子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現するICT活用の推進
- 予測不可能な時代に対応するオンラインを活用した授業や会議等の推進
- 教員の働き方改革の促進を図るため、校務用及び指導用のICT整備
- 教育センターにおける学校経営支援の推進(保護者、市民からの広聴、対応等)
- これからの教育を担う優れた教員の確保及び育成

検討事項2 教育と児童福祉の一貫的な支援体制の在り方について

児童・生徒の家庭における養育状況（虐待、ネグレクト等）と就学相談の現状及び就学前教育における学びの基礎力の育成、幼稚園・保育園から小学校段階へ移行する際の相互理解不足を解消するため、関係部署における適切な連携の在り方、更には中学校につながる連携した支援の在り方を検討する。

未来提言3

児童・生徒の多様なニーズに応じたきめ細かなサポートの推進

特別支援教育

- 副籍制度や交流活動等学校におけるインクルーシブ教育の更なる推進
- 福生市特別支援教育プログラムの改訂
- 教育センター機能強化、子ども家庭支援センター、子育て世代包括支援センターとの連携強化（就学相談、教育相談精度向上と体制の安定的組織運営）
- 中学校特別支援教室及び特別支援固定学級における専門性の向上

不登校対策

- 不登校特例校分教室の設置及び充実（令和2年4月開級）
- 福生市立学校の不登校総合対策の改訂
- 教育センター長直属の不登校対策チームを組織化し、効果的な支援を充実

教育と福祉の連携

- 家庭教育支援、虐待案件等、保護者への指導の充実を図るため、子ども家庭支援課との連携強化（学校との分業化推進）
- 健康課との連携強化
（幼保巡回相談）（発達障害等早期発見、療育の連携体制整備⇒就学相談）

市立小中学校施設の老朽化と機能の現状と課題、 今後の在り方及び現行の学区域性の課題と改善について

検討事項 3

現在、全庁的に進められている公共施設等の総合管理計画、個別施設計画、更には児童・生徒数の将来予測や学区域の諸課題、学校施設の老朽化、放課後児童対策など今後の学校の機能の在り方も含めて将来の方向性を協議し、教育委員会として明確な構想を検討する。

未来提言 4

公共施設等総合管理計画の着実な推進

- 福生市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定）から令和2年度に策定される個別施設計画に基づき、総量抑制、長寿命化、集約化、複合化の検討
- 公共施設再配置基本方針を軸に今後の市立学校の在り方の検討

社会教育の抱える課題解決に向けた 社会教育施設の在り方と社会教育事業の実施について

検討事項 4

社会教育の抱える課題解決に向けた社会教育事業の見直しを行い、人づくりを基軸に公共施設等の総合管理計画、個別施設計画への対応と多様なニーズに応える施設機能について検討する。

未来提言 5

家庭・地域・社会と学校とが連携、協働する教育活動の推進

- 教育基本法に謳われている子どもの教育について、家庭が第一義的責任を果たせるよう地域と学校が連携して各家庭への支援を推進
- コミュニティ・スクールの全校指定後の各学校区において培ってきた子ども支援組織や地域支援組織等、コミュニティ・スクール委員会を中心に学校と地域ごとに運営自立を促せるよう所管課において推進、地域社会総がかりの教育の実現
- 福生市総合計画[第5期]に掲げる「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」との整合性を図り、人づくりに専念できるよう教育施設の貸出やメンテナンスなどの業務を所管する部署の創設
- 教育施設の機能をどう発展させていくか、他の部署との調整を進め、青少年活動と放課後児童対策を一体的に推進

第二次ふっさっ子未来会議委員

	役職	氏名	所属等	備考
1	会長	川越孝洋	福生市教育委員会教育長	
2	委員	渡辺浩行	福生市教育委員会委員	
3	委員	加藤孝子	福生市教育委員会委員	
4	委員	坂本和良	福生市教育委員会委員	
5	委員	野口哲也	福生市教育委員会委員	
6	委員	新藤美知子	福生市教育委員会委員	
7	委員	伊東哲	東京学芸大学教職大学院教授	
8	委員	光永功嗣	東京都教育庁総務部企画担当課長	
9	委員	住友郁治	福生市立福生第一小学校PTA会長	
10	委員	野村亮	福生市社会教育委員	
11	委員	佐藤正明	福生市立福生第七小学校校長	～R2.3.31
	委員	榎並隆博	福生市立福生第六小学校校長	R2.4.1～
12	委員	小出宏	福生市立福生第二中学校校長	
13	委員	板垣和生	福生市南田園三丁目町会会長	
14	委員	池田英津子	福生市主任児童委員	
15	委員	涌井弘子	牛浜幼稚園園長	
16	委員	瀬沼圭子	わらべつくし保育園園長	

※敬称略、所属等はR2.3.31現在

【教育委員会事務局職員】

教育部長	中岡保彦
教育部参事兼教育指導課長	神田恭司
教育総務課長	中島雅人（～R2.3.31）
教育総務課長	吉野真寿美（R2.4.1～）
教育部主幹	酒見裕子
教育指導課	重末祐介
教育支援課長	細谷幸子（～R2.3.31）
教育支援課長	荻島正義（R2.4.1～）※～R2.3.31 学校給食課長
生涯学習推進課長	菱山栄三郎
スポーツ推進課長	内藤毅誠（～R1.9.30）
スポーツ推進課長	矢ヶ崎冬木（R1.10.1～）
公民館長	佐藤克年
図書館長	森田雅枝（～R2.3.31）
図書館長	大楠功晃（R2.4.1～）
指導主事	古川裕平
指導主事	田邨佳宏（R2.4.1～）
教育総務課教育総務係長	大村貴子

令和2年10月

福生市教育委員会

発行 教育部教育総務課 福生市本町5番地 TEL 042-551-1930